

令和2年度事務事業実績評価表

1 事業概要

事務事業名		産業振興と人材育成の拠点整備事業		課名	工業課	事業No.	221
				会計	一般会計		
				事業区分	政策	実施区分	継続
				開始	H27	終了	R5
根拠	主要区分	主	記号	計画等名称			
	戦略計画		1	若者が帰ってこられる産業をつくる			
	分野別計画			地域経済活性化プログラム			
				長野県航空機産業振興ビジョン			
法令・例規等							
事業目的		対象	旧飯田工業高校				
		意図	様々な「知」が集積する産業振興と人材育成の拠点として整備する				

2 事業内容

2年度取組	取組内容	経費の内容	事業費(千円)
	エス・バードのV期工事として、機能強化のため、振動試験棟建設をはじめ受変電設備の増強や教授室の整備、施設の利便性向上のため各種サイン看板や自動ドアの設置等の整備を行いました。 エス・バード周辺の道路整備に向け、関係機関との協議を進めました。		エス・バード広域連合負担金（起償償還金分）
		施設整備工事費（振動試験棟建物及び受電設備分）	47,278
		実施設計業務委託（R2線越明許）	4,477
		施設整備工事費（R2線越明許）	23,408
		その他の経費	0

活動指標	指標名（数値で表せる活動量）	単位	平成29年度		平成30年度		令和元年度		令和2年度	
			計画	実績	計画	実績	計画	実績	計画	実績
			橋梁架設に係る設計の数	件	0	0	0	0	1	1
河川・道路協議の数	件	0	0	0	0	1	1	3	1	
橋梁工事の数	回	0	0	0	0	0	0	0	0	
期工事箇所数	箇所							11	23	

2年度決算(千円)	予算額	172,544	特定財源内訳及び補足事項								
	決算額	144,707	(そ) 産業振興と人材育成の拠点整備事業受託収入								
	財源の状況	国庫支出金	0	1→2 線越明許費 27,885千円							
		県支出金	0								
		地方債	0								
		その他	75,163								
一般財源	69,544										

3 事務事業を構成する予算科目

番号	会計	款	項	目	大 事 業	中 事 業	予算額	決算額	中事業名(科目名称)
1	1	7	1	5	10	35	172,544	144,707	産業振興と人材育成の拠点整備事業費
2									
3									
4									
5									
6									
7									

振り返り課題認識	これまで整備を行ったエス・バードの活用を促進するため、より一層の周知PRを行う必要があります。 地元の要望でもあるエス・バード周辺の道路整備（万才線から南大島川の橋梁架設まで）に向けて、関係機関等と調整を進める必要があります。
上記の課題解決のための有効策	より地域の企業等に活用されるよう（公財）南信州・飯田産業センターと連携し、様々な媒体を通じて効果的なPRの検討を行います。
次年度に向けての取り組み	拠点整備事業が一定の目的を達成したため、今後は施設の活用を含め、産業振興事業に統合し、エス・バードの指定管理者である（公財）南信州・飯田産業センターと連携し、様々な媒体を通じた効果的なPRと支援企業の枠を広げて幅広い事業支援を展開していきます。